



皆様の「快適な暮らし」のヒントに

# すまい造りメール

第71号 2008年2月号

SINCE 2002.4.1.

発行日平成20年1月26日  
発行元有限会社佐野工務店  
〒237-0068  
横須賀市追浜本町1-25  
TEL 046(865)4010  
FAX 046(865)6139  
http://www.sano-k.net/  
info@sano-k.net

## HOMESTASIS

「HOMEOSTASIS」(ホメオスタシス)とは、生体の内部や外部の環境因子の変化にかかわらず、生体の状態が一定に保たれるという性質やその状態のことを言います。「同一」という意味のギリシャ語「HOMEIO」に「平衡状態」という意味の「STASIS」を合わせて作られた造語です。

「生活の場」「くつろぎの場」として、快適で安心して暮らしたい住まい「HOME」は、適切なメンテナンスを行うことで、住まいの老化を遅らせ、良好な居住環境をできるだけ長く維持させることができます。

常日頃から、こまめに点検をして手入れをする「HOMESTASIS」(ホームスタシス)を心がけましょう。

国道16号線の横須賀市と横浜市の市境に、「傍示堂の石塔群」があります。かつて、この辺りは、鷹取山からの峰が和田山、室の木まで連なり、その尾根道が相模と武蔵の国境で、浦賀道の難所と言われ、この道を通る旅人や村人達のさまざまな願いを籠めて、五輪塔、地藏、庚申塔の石塔が祀られていました。

昔は、穀物を食べることで、人間の体内に入る「三尸(さんし)の虫」が、60日周期で廻ってくる庚申(かのえさる)の日に、人間の体内から抜け出し、天に昇り、住みついている人間の日頃の行いを天帝に報告すると言われていました。

## いらっしゃ〜い

罪状によっては、寿命を縮められると恐れられていたため、この日は身を慎み、虫が抜け出さないように、人々が集まり、徹夜をするようになりました。その後、だんだんと食べ物を持ち寄り、歓談しながら、飲食するようになり、さまざまな情報を交換する楽しい集まりになっていったようです。この集いを3年18回続けて、長寿や健康のみならず、家内安全や五穀豊穰などを祈って、建立したのが庚申塔です。(すまい造りメール第69号「干支」参照)



傍示堂の石塔群  
六地藏・馬頭観音・法福寺20世日能大徳の宝塔などが安置されています

## リフォーム意識調査

インターネットを利用したリフォームに関するある調査結果が発表されました。



「現在住んでいる家の設備で不満を感じているところは?」という問いでは、浴室、キッチン、トイレ、窓、洗面所、リビング、玄関の順で多く、その理由として、老朽化、機能性・使い勝手の悪さ、汚れなどが上位を占めました。また、リフォームを行う際に、省エネを重視する人が増えてきているのが、最近の傾向のようです。

尚、リフォームを行う部位周辺の床の点検を同時に実施することも家を長持ちさせるポイントです。



## ざっくばらん 雑句芭欄

香にほひける  
紀貫之  
花ぞ昔の  
古里は  
心も知らず  
人はいさ

「人の心は移ろいやすいけれど、昔と変わらない香りがする梅の花は、いいものだな。」

白加賀の白梅、養老の紅梅など、約2700本が咲きほこる田浦梅の里では、2月中旬から3月中旬まで三浦半島の早春の彩りを堪能することができます。昭和9年に現在の天皇陛下のご生誕を記念して地元の人々が植樹したのが始まりとされます。



## クイズ(第70号)の答え

日本人の豊かな感性が育んだ伝統色で、ほんの少し青みを含む白い色は、①氷色(こおりいろ)です。雪と氷を連想させる寒さ厳しい日本の冬の代表的な色です。

## クイズ 問 眩只和

日本人の豊かな感性が育んだ日本の伝統色で、ほんの少し赤みを含む黄色は、次のうちどれでしょうか。

- ①鶺鴒(ひわ)
- ②柳(やなぎ)
- ③山吹(やまぶき)
- ④鬱金(うこん)

## 次号予告

「オール電化のすべて」などについて取り上げる予定です。

## 給湯器の凍結予防

今年の冬は寒さが一段と厳しいようです。この時期は、外気温が氷点下となる場合があります。給湯器の給水管内の水が凍結しないように、給湯器本体の電源プラグは抜かないでください。一旦凍結してしまうと、水漏れや機器本体が異常を起こす場合がありますので、給湯器に組み込まれている凍結予防のヒーターや循環ポンプが作動するように、電源を供給できる状態にしておいてください。（運転スイッチの「入」「切」には関係がありません）尚、給水・給湯配管や、給水元栓及び風呂配管などに保温材が巻かれていない場合は、保温処理をすることをお薦めします。

### ▼給湯器の凍結予防について▼

電源プラグの接続と、給水管等の保温処理を確認する ※1 ※2

凍結してしまったら…

運転スイッチを「切」にして、機器や給水管等からの水漏れを確認する

水漏れていない

自然に解凍するのを待つ ※3

機器・給水管等の異常がないか再確認して作動する

使用説明書を確認して、安全に使用する

水漏れている

修理が必要となる

※1 給水管等の保温処理がされていない場合は、筒状のスポンジ材等の保温材を巻き、テープでしっかりと固定することをお薦めします。

※2 凍結予防のための通水や水抜きについては、使用説明書等でご確認ください。

※3 給湯器等に直接熱湯をかけると、配管が破裂する場合があります。また、保温材や配管に残った水が残っていると再び凍結する恐れがありますので、ご注意ください。

尚、一般的に給湯器の耐用年数は10年程度と言われています。日頃より、ご使用期間を十分ご配慮の上、ご使用ください。

## 四十八茶百鼠

24色や36色などの豊富な色を揃えたクレヨンや絵の具には、ブラウンやビリジアンといったハイカラな名前の色のほかに、ぐんじょう色、おうど色、やまぶき色といった古風な名前の色をみつけることができます。

四方を海に囲まれ、一年を通じて比較的温暖な地域に位置する日本には、春夏秋冬という季節の移り変わりがあります。その自然あふれる季節の変化や生活習慣、文化の中から生まれた、想像豊かで美しい日本固有の色の名前があります。日本の伝統的な色使いや色の名前の由来を紐解くと、古の人々の豊かな感性と遊び心が見えてきます。特に江戸時代には、さまざまな色の名前が誕生しました。この頃、質素儉約に勤めるようにと庶民が普段着る服の色にまで規制がかかるようになりましたが、「おかまいなし」とされ、規制のかからなかった茶系統と鼠系統の華やかさとは無縁の渋い色に、わずかな色調の変化でさまざまな表情の演出をして、「四十八茶百鼠（しじゅうはっちゃんやくねず）」と言われるさまざまな色合いで、江戸っ子たちは、「通」や「粋」を楽しんだとされます。子年のこの1年は、季節とともに日本の伝統的な色を楽しみたいと思います。



### お問い合わせ

住まいに関する皆様の疑問や質問、お知らせしたいことや情報などがございましたら、ご連絡ください。また、クイズのご回答もこちらにお寄せください。ハガキや封書、FAX、メールでもお受けします。お名前とご連絡先を忘れずにご記入ください。正解された方の中から抽選で毎月1名の方に、その号に関連したプレゼントをお送りしています。尚、郵送の停止を希望される場合や、バックナンバーやカラー版を希望される場合など、ご遠慮なく、お申し出ください。

ホームページより「すまい造りメール」創刊号からのバックナンバーをダウンロードできますので、アクセスしてください。

皆様の「快適な暮らし」のヒントになることができましたら幸いです。

〒237-0068 横須賀市追浜本町1-25 有限会社佐野工務店 TEL 046(865)4010 FAX 046(865)6139